

EGGPLANT

ホームスクール通信 エッグプラント

Nファミリー

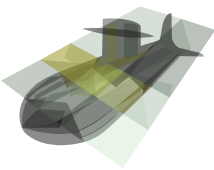
2012.5.1

No.93

昨年の夏に、広島に行ったときに、呉にある「大和ミュージアム」を見学しました。この目玉は戦艦大和の十分の一の模型で、期待以上の迫力でした。その他、本物のゼロ戦や特殊潜航艇なども見物でしたが、妙に心に残ったものがありました。それは潜水艇事故に関する展示でした。

一九一〇年四月十五日、山口県新湊沖で訓練中だった潜水艇が事故のため沈没しました。後日、艦艇は発見され、浅瀬にえい航されましたが、生存者の望みはなかったのです。しかし、艦内を探索する前に一つの気がかりがあったと言います。直前に外国で似たような事故が起こり、乗組員が出口に殺到し、おぞましい状況で最後を迎えていました。そこで今回は帝国海軍の軍人にふさわしい最期を遂げたかが心配されたのです。状況を検分した中佐の報告の言葉は号泣に変わりました。佐久間勉艇長以下十四名の乗組員は全員死亡していました。だれ一人持ち場を離れず、最後まで職務を全うしていたからです。三十一歳の佐久間艇長は、死を前にし、空気が少なくなり、電気も消えている中、最後の言葉を書き連ねていたのです。

天皇陛下の艇を沈めてしまった謝りから始



模範的人間の捉え方

まっつて、今回事故の原因、これからの潜水艇開発にあたっての進言などを克明に書いています。また、その当時保障などなかった時代、亡くなっていく部下たちの家族の今後の生活について保障を天皇にお願いしていたのです。これには驚き、感動しました。

自宅に戻りもう少し詳しく調べてみました。彼の行為は当時、日本中で絶賛され、理想の軍人として祭り上げられることになりました。「軍神」となり、神に格上げされたのです。少し前なら到底博物館で紹介されることもなかったでしょう。軍国時代の象徴のような人だったからです。しかしよく考えてみると、彼がやったことが軍国時代の象徴ではありません。彼の行為の受け止め方、用い方が軍国主義的なのです。

ここに人間の素晴らしさと愚かさがあります。佐久間艇長の行為は本当に素晴らしいものです。まさに理想的なリーダーでしょう。聖書はこういう英雄的行為を称賛します。しかし、神に祭り上げるようなことは薦めません。あくまでもりっぱな人間として称賛すればいいのです。このような模範的な人の正しいとらえ方を教えられた創造主だけが礼拝されるべきで、人間を拝むことは創造主に対する不遜だと考えます。でも同時にヒーローには心から称賛を与える

のです。

創造主は、このユダヤ民族を通じて全世界に救いをもたらそうとされました。人間と神を混同しないように徹底的に教えた後に、神は救い主イエスを遣わしたのです。

『…わたしと父とは一つです。』ユダヤ人たちは、イエスを石打ちにしようとして、また石を取り上げた。イエスは彼らに答えられた。『わたしは、父から出た多くの良いわざを、あなたがたに示しました。そのうちのどのわざのために、わたしを石打ちにしようとするのですか。』ユダヤ人たちはイエスに答えた。『良いわざのためにあなたを石打ちにするではありません。冒流のためです。あなたは人間でありながら、自分を神とするからです。』

(ヨハネ十章三十三節)

聖書を見るとイエスは神が人間の姿をとつてこられたと語ります。これは神と人が半分ずつという意味ではありません。完全な神であり、同時に完全な人であったというのです。それは、私たちの罪の身代わりに十字架にかかるためでした。そして、死んで終わりではなく、罪の赦しが本物であることを証明するために三日目に死を突き破り、よみがえってくださいというのです。これが歴史的事実なのです。佐久間艇長のなした行為を正当に評価する必要がありますように、イエスが私たちのためになしたことを冷静に見極める必要があると思います。聖書が語るイエス像は、私たちの想像をはるかに超えています。

私は毎朝四時半に起きて、始発の電車に乗ります。姉が以前から働いていたモスバーガーでアルバイトをするためです。小学生の頃からずっとアルバイトをしてみたいと思っていましたが、それはただレジを触ってみたいという安易な思いからでした。

実際はその憧れとは正反対でした。人間関係や仕事内容は馴れないことばかりで、戸惑っていましたが、約七ヶ月経った今では常連客とも仲良くなり、毎朝交わす挨拶を楽しみにして頑張っています。一緒に働く人たちは、朝の時間帯は三十代のパートさん、社員さんが多いのですが、みんなで売り上げを伸ばそうという熱い意気込みがあり、ユニークな人ばかりで楽しいです。早起きすることも、ホームスクーリングで元々五時に起きていたので、あまり苦になりません。

ただ、一週間に四日もバイトに入っていると、元々体力がないほうなので、体力が限界に来てしまいました。バイトから帰ってくると三十分寝てからじゃないと、疲れて勉強ができないので、もっと体力をつける必要性を感じ、シフトも調整していこうと思っています。

バイトをすると確かに時間がなくなりそうです。しかし、朝のドラダラしていた時間を有効に使うことができ、何よりも時間の大切さを教えられます。また自分で汗水たらしてお金を貯めると、お金の無駄遣いもなくなるし、自分の夢のために自分でお金を貯めることができ満足しています。勉強もバイトもベストを尽くして両立していきたいです。



(左下)〇宅で頂いたバイキンマン型ケーキ。あまりのリアルでおいしいのにびっくり。



四月 こんなことしました！ 行事報告

- 二日 進級式
- 十三日 〇家訪問
- 十四日 守口特別集会
- コル・シャロームミニコンサート&高原兄のメッセージ
- 二十一日 バイブル・サークルBBQ
(大泉緑地)
- 二十九日 合同公文教室

信太山までサイクリング

E

僕は、昔からずっと自転車(サイクリング)が好きでした。自転車のメンテナンスをしたり、拭いたり、油をさしたりすることも好きでした。いままですサイクリングで行ったことがある距離は八キロが最高でした。僕はいつか遠いところまでサイクリングしてみたいなと思っていました。

そして、今回ゴールデンウィークに教会のキャンプが信太山であり、僕はそこまで自転車で行くことにしました。地図などで信太山までのルートを調べたり、また、荷物も重いので、できるだけコンパクトにしたりしました。信太山までは片道二十キロです。そして当日、朝七時に出発しました。信太山までは坂などが多く、疲れましたが、一時間十分で着きました。途中で迷うこともなく、着いたときはとても達成感がありました。帰りはすこし道に迷いましたが、一時間で事故もなく帰って来ることができました。とても楽しかったです。こんどは片道五十キロを目指しています。

編集後記

Eは、守口や信太山まで自慢のロードバイクで行きました。地下鉄と同じくらいの時間でつきます。私も中学時代サイクリングで遠出をしたことを思い出します。一度も話したことないのに、知らない間に影響を与えているのでしょうか…。あときは軽い事故を起こしてしまいました。それは真似しませんように…。